

平成 23 年度歩掛表改定の要点

① 新耐震管「GX 形ダクタイトイル鑄鉄管」接合歩掛

新耐震管「GX 形ダクタイトイル鑄鉄管」が日本ダクタイトイル鉄管協会規格に制定されたことから、配管に必要な掘削幅を規定するとともに接合継手歩掛を追加するものである。

② 内面塗装歩掛

水道用鋼管の内面塗装において、近年、無溶剤形エポキシ塗装の使用頻度が増えているため、液状エポキシ塗装に加え、無溶剤形エポキシ塗装歩掛を追加するものである。

③ 既設管撤去工

水道管の布設替に伴う既設管の撤去について、現行歩掛表では鑄鉄管及びダクタイトイル鑄鉄管の歩掛が設定されているが、鋼管、硬質塩化ビニル管についても撤去の実績があることから、これらの管種における「撤去管の切断」と「吊上げ積込み」について歩掛を追加するものである。

④ RC 配水池耐震補強設計歩掛

水道施設の技術的基準を定める省令の一部を改正する省令（平成 20 年厚生労働省令第 60 号）が制定され、新たな基準に基づく配水池の耐震補強工事の事例が増加したため、既設 RC 配水池の耐震補強設計の歩掛を新設するものである。

⑤ その他

表記ミス、誤字・脱字修正